

表4 兼業申出書による調査結果

(利益相反アドバイザー用)

提出日 平成18年9月21日

報告者 佐竹 弘

氏名 徳島 太郎	所属 ヘルスバイオサイエンス研究部		
兼業申請種類	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続		
兼業先	<input type="radio"/> 大学等公的機関 <input checked="" type="radio"/> 企業 <input type="radio"/> NPO <input type="radio"/> その他	兼業先業務内容 医薬品製造及び販売	
	大学発ベンチャー企業	<input type="radio"/> 自社企業 <input type="radio"/> 共同出資企業 <input type="radio"/> 知人企業 <input type="radio"/> 親族企業 <input type="radio"/> 共同開発企業	業務内容
兼業場所 (移動時間)	東京都港区 所用時間 片道：2時間		
技術移転方法 申請者の専門分野と内容	<input type="radio"/> 成果活用 <input checked="" type="radio"/> 知識活用 <input type="radio"/> 臨床関係		
	専門分野	バイオ	
	研究内容	バイオ医薬品の開発とメカニズムに関する専門的知識の活用	
兼業の種類と兼業名	<input type="radio"/> 役員兼業： <input type="radio"/> 通常兼業： <input checked="" type="radio"/> 臨床兼業：アドバイザー <input type="radio"/> NPO兼業： <input type="radio"/> その他の兼業：		
職務内容	業務担当はない。臨床研究の計画、有害時の対応、成績評価に関する助言・指導		
役員兼業名 代表権の有無	<input type="radio"/> 取締役社長 <input type="radio"/> 取締役 <input type="radio"/> 協会役員 <input type="radio"/> その他		
	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		
職務権限	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		
期間/時間	年兼業許可日～19年 9月30日 1日/月 2時間/日(— 曜日)		
報酬	<input type="radio"/> 無報酬 <input checked="" type="radio"/> 契約報酬 <input type="radio"/> 役職報酬 <input type="radio"/> 物品報酬 <input type="radio"/> 人的報酬 <input type="radio"/> その他		
	報酬金額 40000円/時間、80000円/月、960000円/年		
	成功報酬の有無(ロイヤリティー収入など)	無	
	株の保有	無	
兼業先との関係	<input type="radio"/> 出身企業 <input type="radio"/> 出身大学 <input type="radio"/> その他		
兼業先との研究状況	<input type="radio"/> 共同研究：無 <input type="radio"/> 受託研究：無 <input type="radio"/> その他、試料等物品提供など：無		
兼業先からの資金提供	<input type="radio"/> 寄附金：無 <input type="radio"/> 講演料：無 <input type="radio"/> その他：無		
まとめ	大きな利益相反状態が発生することはないと判断されることから、兼業を許可してもよいと判断されます。 1) 一般的な報酬と判断される(50000円/回程度が一般的) 2) 兼業先との研究費等金銭的授受はないことから、研究成果への判断に対する外部からの疑惑はないものと判断される。		

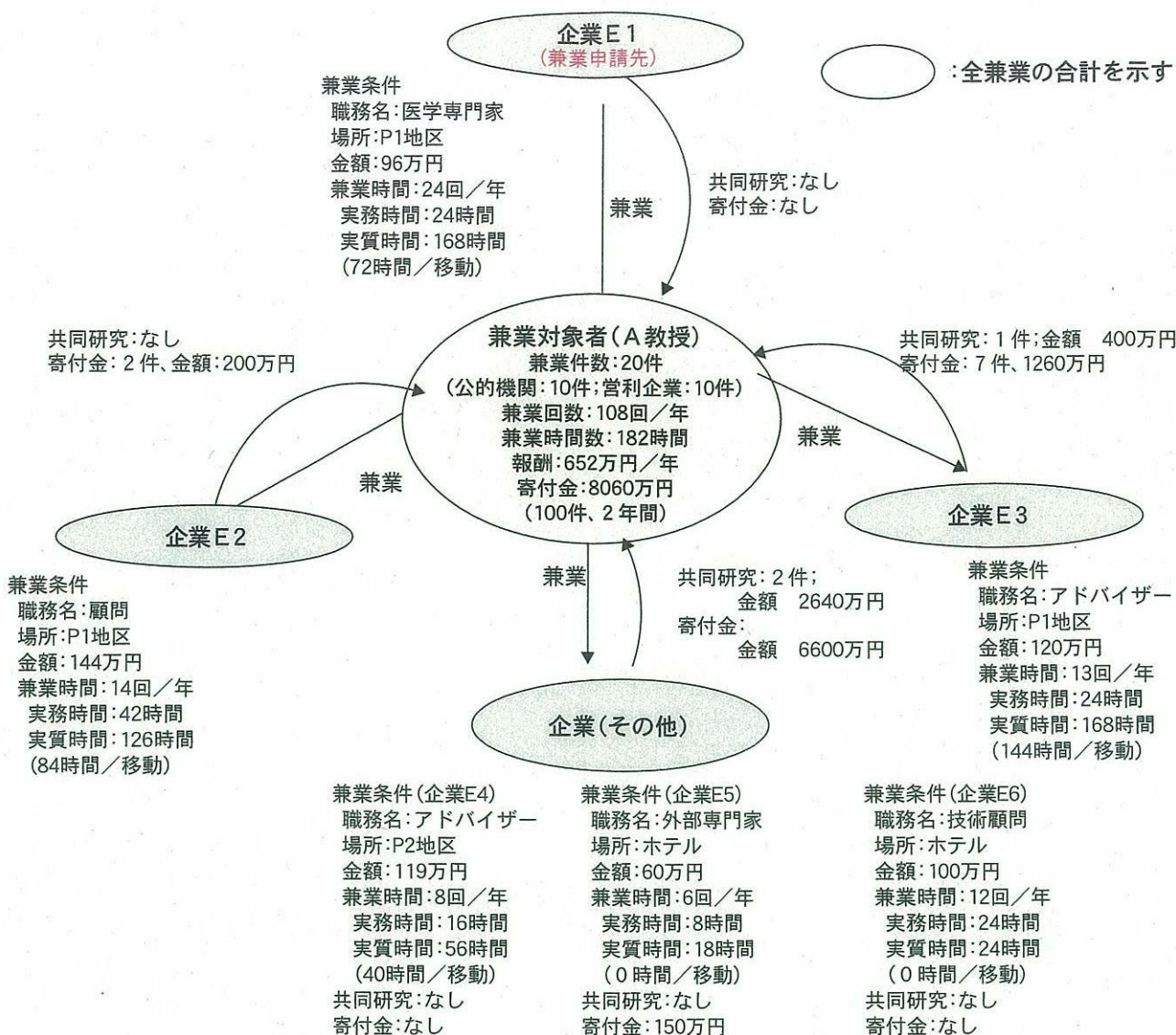


図7 教員の兼業申請時の産学連携の実施状況 (総合)

6・4 想定される利益相反状態のまとめ

(1) 兼業申請の利益相反状態の検討

① 兼業申請先との金銭等利益授受の状況

○ 報酬は適切か。

判断: 適切と判断される。

○ 兼業先との利便授受の状況は適切か。

判断: 適切である。

② 兼業先との産学官連携活動状況

○ 寄附金の授受が適切か。

判断: 寄附金はない

○ 知的財産管理が適切に行われているか。

判断: 研究成果は管理されている (ヒアリングより)。

③ 金銭以外の利便の供与

○ 活動等への利便に問題はないか。

判断: ない (自己申告書)

○ 設備等兼業先からの利便供与はないか。

判断: ない

○ 兼業場所は適切か。